

福井新聞 掲載

6月7日 朝刊にて掲載していただきました



寄贈 & 教育支援

- 1 お米
- 2 味噌
- 3 お菓子
- 4 みそ作り教室

「食育」の大事さ

SDGs担当からのメッセージ

当社では、毎年寄付や寄贈を行っております。今回はコロナの状況も落ち着いたこともあり、子どもたちへの教育支援を行いました。

以前より寄贈などをさせていただいている、児童養護施設「ほほ咲みの郷」様に、米五様ご協力のもとみそ作り教室を行いました。

今回は、自分たちの体内に入っているものは何で出来ているのか。ということを楽しみながら学んでいただきたいと思います、この教育支援内容となりました。

17名の児童たちにご参加いただき、食の楽しさを感じていただきました。当日の夜ごはんのお味噌汁では「おいしい」とたくさん食べてくれる子どもたちが多く、今後もこのような教育支援を継続して行っていく予定です。

また、今回は同時にお米90kgとお味噌や、お菓子の寄贈も行いました。「食べる力」＝「生きる力」と言われているように、様々な経験を通じて、「食」に関する知識を身につけて、健康でいきいきとしたみんなの未来をこどもたちに創っていただきたいと思います。



寄贈

■児童養護施設に米 人材派遣業などの「アイル」（福井市）は3日、同市花野谷町の児童養護施設「ほほ咲みの郷」に米90kgなどを寄贈した。写真。

米、お菓子、みそを手渡した。同市のみそ製造販売「米五」の協力を得てみそ作り教室も開き、利用者が体験した。中尾社長は「食の楽しさを感じてもらえたらうれしい。子どもたちの成長につながる活動を継続していきたい」と話していた。同社は2005年の創業以来、県内外の各種団体に対し支援を続けている。